

随意契約結果及び契約の内容

業 務 の 名 称	平成30年度 生態学的な観点から河川特性の評価に関する調査検討業務
業 務 概 要	計画準備 1式、効果的・効率的な対策方法の検討 1式、報告書作成 1式
契 約 担 当 官 等 の 氏 名 所 属 称 並 び 官 部 所 在 地	支出負担行為担当官中部地方整備局長 塚原 浩一 名古屋市中区三の丸2丁目5番1号
契 約 年 月 日	平成30年 7月25日
契 約 業 者 名	(公財)リバーフロント研究所
契 約 業 者 の 住 所	東京都中央区新川1-17-24
契 約 金 額	29,916,000円(税込み)
予 定 価 格	29,926,800円(税込み)
随意契約によることとした理由	<簡易公募型プロポーザル方式(拡大)> 本業務は、外来植物が河川管理上の課題となっている河川を対象に河川物理環境データの収集・整理を行い、河川物理環境データや河川及び背後地の利用形態などを踏まえ、生態学的な観点からその相互関係を分析・評価するとともに、前述の分析・評価結果を踏まえ、外来植物による河川の生態系の変化を把握するための監視項目・監視方法やより効果的・効率的な防除対策方法について検討するものである。 上記業者は企画提案書の提出があった4者のうち企業及び配置予定管理技術者の実績・信頼度、業務の実施方針・実施体制、特定テーマに対する提案、ヒアリング結果について、総合的に評価を行った結果、求める業務内容等に合致し、最も優れていることから特定したものである。 会計法第29条の3第4項 予算決算及び会計令第102条の4第3号
業 務 場 所	
業 種 区 分	土木関係建設コンサルタント業務
履 行 期 間 (自)	平成30年 7月26日
履 行 期 間 (至)	平成31年 3月15日
備 考	

平成30年度 生態学的な観点から河川特性の評価に関する調査検討業務 技術点評価結果(簡易公募型プロポーザル方式(拡大))

1. 件名 平成30年度 生態学的な観点から河川特性の評価に関する調査検討業務

2. 所属事務所 河川部河川環境課

テーマ1: 外来種の繁茂状況と因果関係が想定される監視項目の検討手法の提案

3. 入札日時 平成30年 7月19日 14時00分

[illegible]